

2018 年 4 月 1 日(13 週目) 主日礼拝 「復活したキリストに出会う体験をしましょう」(使徒 22:1-6)

私たちは今週、復活の主を体験をすることが出来ますように。パウロは復活をしたキリストに出会うまでは迫害者であった。パウロが迫害をした理由は、①キリストが現実的な問題の解決者(ローマから解放するメシヤ)を待っていたのに自分たちの願いとは違っていたこと、②ユダヤ教を分裂させ冒瀆をする信仰だと思っていたこと、③ユダヤ人の人がイエスキリストを十字架につけたので、イエスがキリストであることを認めてしまえば、自分たちが悪い事をしたことになるのでそれを認めたくなかったことがある。そのような信仰によりキリストを体験出来ない人が多い。悪魔は間違いの思想、考えでキリストを分からないようにする(Ⅱコリ 4:4)。悪魔の戦略に勝利するのは、自分の問題がなんであるのかを明確に認めないといけない。

1.自分の問題	2.復活したキリスト	3.証人の天命	4 部：「無能者を用いられた神様」(使 1：11)
▲自分の本当の問題は霊的な問題である。 1)エペソ 2:1-2(あなたがたは自分の罪過と罪との中に死んでいた者であって、そのころは、それらの罪の中にあってこの世の流れに従い、空中の權威を持つ支配者として今も不従順の子らの中に働いている霊に従って、歩んでいました) (1)人間は本来は霊的な存在として創造された。 (2)創世記 3 章の問題から霊的な問題が始まる。 ①原罪、罪人 ②霊的な死 ③悪魔の奴隷 (2)人間の問題は霊的な問題でありそのことを解決するためにキリストを与えた。 (3)キリストを完全に掴まないと呪いがくる。 (4)パウロは復活したキリストに出会った。	▲どのようにパウロのように復活したキリストに出会うのか。 1)使徒 1:3(イエスは苦しみを受けた後、四十日の間、彼らに現われて、神の国のことを語り、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。) (1)イエス・キリストの信仰 ①罪と呪いから解放をした真の祭司長 ②サタンを完全に砕く真の王 ③死と地獄から解放をした真の預言者 (2)根本問題の解決者であるキリストの必要性を分かった時から復活のキリストに出会える。 (3)徹底的にキリストを深く信じる事が出来るように。 2)使 17:3(そして、キリストは苦しみを受け、死者の中からよみがえらなければならないことを説明し、また論証して、「私があなたがたに伝えているこのイエスこそ、キリストなのです。」と言った) (1)イエスは唯一の解決者であるので復活しなければいけない。 (2)この信仰を持つときに復活のキリストに出会う。 3)使徒 22:6－8(そこで私が答えて、『主よ。あなたはどなたですか。』と言うと、その方は、『わたしは、あなたが迫害しているナザレのイエスだ。』と言われました。) (1)キリストに会っていないから霊的な問題の中で平安がない。 (2)天からイエスの御声が聞こえてイエス・キリストを分かる。 (3)パウロがキリストに出会った理由 ー元々キリストが本当の救い主であるかに関心があった。 (4)ルー・ウォーレンスの信仰(小説・映画「ベン・ハー」の著者) ①キリストが救い主でないことを証明するために色々な資料を調べた。 ②資料を調べた結果、イエスがキリストであることを分かる。 ③イエスを否定しようとして書いたが逆にイエスがキリストであることを証明する者となる。 (5)パウロのようにイエスがキリストであることを分かるべき。 (6)復活のキリストの体験がある人は問題の前でも揺れない。	▲復活のキリストを体験をした人はキリストの証人となる。 1)使徒 2:32(神はこのイエスをよみがえらせました。私たちはみな、そのことの証人です) (1)キリストが復活したことを見たことの証人となるべき。 (2)人間はイエスがキリストを分からないので滅び 2)使徒 22:15(あなたはその方のために、すべての人に対して、あなたの見たこと、聞いたことの証人とされるのですから。) (1)イエスがキリストであることを体験をした証人となる。 (2)人間の問題は悪魔、罪、地獄の問題であるが人々はそのことを分かっていない。 (3)霊的な問題を解決する方法はキリストだけである。 (4)キリストを体験をした人々が証人となれ。 3)使徒 9:15(しかし、主はこう言われた。「行きなさい。あの人にはわたしの名を、異邦人、王たち、イスラエルの子孫の前に運ぶ、わたしの選びの器です) (1)私たちがこの天命を持っていれば人生は成り立つ。 (2)天命を持っていたパウロはどんな困難でも勝利した。	▲序論 1. 解決できない問題 1)災難 2)精神疾患 3)精神病 2. 深刻化してしまう問題 3. 答えー落とし穴、枠、わな ▲本論 1. パリサイ人と教権は、福音運動にふさわしくないためです(使 1：1－8) 1) ユダヤ人宗教,思想,制度 2) 誤った民族理念 3) 律法基準の宗教 2. 成功のために走る者を福音運動に用いることができないため(ピリ 3：1－21) 1) 異なること、誤ったこと、滅びること 2) 主人が異なるため 3) 刻印、根、体質が異なる 3. より重要な福音運動が残っているためです 1) 真の癒し (1) 使 3：1－12 (2) 使 8：4－8 (3) 使 13：1－12、使 16：16－18、使 19：8－20 2) 真のサミット(ロマ 16：25－27) 3) 福音を受けてない備えられた国とたましいが多い ▲結論 1. 祈りー24 時 1)一生の御言葉 2)一生の祈りの課題 3)一生の伝道 2. 刻印、根、体質 1)教会の福音化 2)光りの文化ー光の経済 3)世界福音化 3. 初臨ー再臨(終わりの時代)

区域地教会(2018 年 4 月 1 日～4 月 8 日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「復活したキリストに出会う体験をしましょう」(使徒 22:1-6)

【讚美】 151 よみがえりの主

【祈り】

①教会の祈りの課題

- ・「決断」「正しい癒し」「サミットの祝福」(本部元旦メッセージ)の成就のために。
- ・「日本と世界を生かす教会」(使徒 11:19-30)(福音宣教教会元旦メッセージ)の成就のために。
- ・3 今日(御言葉、祈り、伝道)、3 弟子(秘密決死隊、レムナントミニストリー、Holy Mason)、3 サミット(霊的サミット、技能サミット、文化サミット)の契約を掴み成就を味わう。
- ・御国イザヤ牧師に聖霊充滿と5つの力が与えられるように。

②区域地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。

③区域地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄とは、限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

講壇メッセージを通した御言葉・祈り・伝道

御言葉黙想	使徒 22:6－8(ところが、旅を続けて、真昼ごろダマスコに近づいたとき、突然、天からまばゆい光が私の回りを照らしたのです。私は地に倒れ、『サウロ、サウロ。なぜわたしを迫害するのか。』という声を聞きました。そこで私が答えて、『主よ。あなたはどなたですか。』と言うと、その方は、『わたしは、あなたが迫害しているナザレのイエスだ。』と言われました。		
祈り	天の父なる神様。あなたの恵みに感謝を捧げます。私の霊的な問題を解決するためには、イエスキリストが必要でした。復活されたイエスキリストが私と会われ、キリストが生きておられることを体験させて下さい。 主が与えられる天命を掴み、キリストの証人となることが出来ますように。 キリストを主人として、キリストが生きておられることを体験することが出来ますように。 このお祈りをイエス・キリストのお名前によってお祈りをします。 アーメン		
伝道			
今週の ミッション	・御言葉の黙想・暗唱・書き起こし ・霊的な呼吸の祈り		
呼吸の祈り			
	息を吐き出す時	息を吸い込む時	
福音	私の悩みと心配を主に委ねます	イエス・キリストは全ての問題の解決者です	
信仰	私の不信仰を取り去って下さい	私に御言葉を信じる信仰を下さい	
御言葉	私の罪を許して下さい	私に御言葉に従う信仰を与えてください	
霊	私を邪魔するサタンの力は イエス・キリストの名で打ち砕かれよ	私に聖霊充滿を与えて下さい	
感謝	私の過去の傷を全て捨てます	全ての事を感謝させて下さい	
福音宣教教会			
主管牧師：御国イザヤ			
名古屋市中区栄5丁目 23－8／tel:052-238-6003			
主日(日曜)1部礼拝 7:00 ／ 2部礼拝 10:00 ／ 3部礼拝 12:00			